

神協連ニュース

No.492 2023年6月19日

横浜市港北区新横浜2丁目6番地13
新横浜ステーションビル9階 〒222-0033
TEL 045-473-1031 (代表)
FAX 045-473-9272
http://www.coopkana.jp



2023年医療福祉生協 神奈川エリア大学習会を開催しました

100年時代の
くりと地域づくり
東京都健康長寿医療センター研究所
社会参加とヘルシーエイジング研究チーム
鈴木宏幸
2023年5月30日
於 戸塚区民文化センター



5月30日、神奈川エリア大学習会が、戸塚区民文化センターさくらプラザ4階大ホールで開催され182名が参加しました。対面での開催は実に2019年以来で、顔を合わせて交流することの大切さを実感できる大学習会となりました。

今回のテーマは「世代を超えたまちづくり、医療生協から」。0歳も100歳も世代を超えて楽しくらせる地域を医療生協からつくっていかうとの想いで開催しました。

参加者からは、「社会との関わりや役割を持つことの大切さを実感した」、「健康づくりはまちづくりにつながる」、「楽しく活動することが持続するコツだと感じた」、「ペットボトル体操ぜひ取り入れたい」、「リアル開催できて良かった」等の感想が出されていました。

- 日 時／2023年5月30日(火) 13:30～16:00
- 会 場／戸塚区民文化センターさくらプラザ4階大ホール
- 主 催／医療福祉生協2023年神奈川エリア大学習会実行委員会
- 参加者／182名

<内容>

開会挨拶：実行委員長 鈴木 雅次さん(神奈川北中央医療生協)

基調講演：「人生100年時代の健康づくりと地域づくり」

講師 鈴木 宏幸先生(東京都健康長寿医療センター研究所)

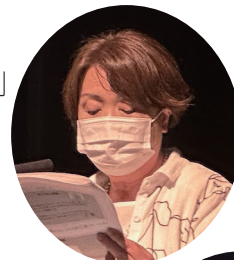
体操でリフレッシュ!：「ペットボトル体操」

講師 加藤 千恵子さん(川崎医療生協 健康運動指導士)

活動報告：

- ◇ 神奈川北中央医療生協……「愛川・清川支部の健康麻雀教室の取組紹介」
- ◇ 医療生協かながわ……「藤沢地域 送迎ボランティアの活動」
- ◇ 福祉クラブ生協……「未来の子どもたちへ SDGsから考える生協の取組事例」
- ◇ 川崎医療生協……「誰でもどこでも参加できる多摩川健康ウォーク」
- ◇ 神奈川みなみ医療生協…「地域をつなぐ医療生協の顔になろう」

閉会挨拶：北中央医療生活協同組合 水谷 清一 専務理事



「20歳未満飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーン」に参加しました



神奈川県小売酒販組合連合会が主催し、国税局や警察署など関係省庁や各業界団体などと取組む「20歳未満飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーン」に参加しました。今年度のキャンペーンは、「20歳未満飲酒防止」を中心テーマとして、東京国税局・税務署・戸部警察署・交通安全運転協会・日本フランチャイズ協会の皆さんと協力して、横浜駅（コンコース）において「20歳未満飲酒防止」の広報啓発物品（チラシ・ティッシュ・のど飴）の配布を行いました。

- 開催日時／2023年5月17日（水）14:00～15:00
- 場 所／横浜駅中央通路（コンコース）
- 参加人数／75名
- 参加団体／国税局・税務署・戸部警察署・交通安全運転協会・日本FC協会・神奈川県生協連 他

2023年神奈川県平和行進は大船観音寺と湯河原での集会を経て静岡へ



神奈川県内の平和行進は、神奈川県原爆被災者の会、神奈川県民ピースリレー実行委員会（ユコープ、パルシステム神奈川、川崎医療生協、神奈川県生協連）、国民平和行進実行委員会（原水爆禁止神奈川県協議会等）の3団体が協力して神奈川県平和行進懇談会を結成し、県内13日間の運営をしています。

9日目の5月15日（月）は、大船観音寺にて各団体代表挨拶がされ、神奈川県原爆被災者の会の方達による谷口稜暉（すみてる）作「赤い背中の少年」の朗読、松平 晃さんのトランペット演奏による平和の音楽視聴、城谷 護さんによる腹話術「グローちゃん」、折り鶴献納など被爆者交流が行われました。県内最終日の5月19日（金）は湯河原町広崎公園に神奈川県平和行進懇談会と静岡の皆さんが集合し、神奈川県から静岡県へと平和行進横断幕の引き渡しが行われました。

「自分たちが生きているうちに何としても核兵器のない世界を実現したい」とする被爆者の願いを私たち自身の願いとし、平和の願いは広島に向けて引き継がれていきます。



横浜市生協運営協議会

第16回定期総会が開催されました

神奈川県内では6つの地域（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、大和市、藤沢市）で生協運営協議会が活動をしています。生協運営協議会は、生協間の協同と連帯をはかることはもちろんですが、地域においては生協を代表して市政への要望や提言そして連携をはかることを役割としています。5月29日に横浜市生協運営協議会第16回定期総会が開催されました。

■ 日時／2023年5月29日（月） 13:00～14:40

■ 場所／生活クラブ生活協同組合神奈川パレアナビル6階会議室

■ 参加／7生協9名

医療生協かながわ、ユーコープ、パルシステム神奈川、横浜北生活クラブ、横浜みなみ生活クラブ、神奈川大学生協、神奈川県労働者共済生協（こくみん共済coop神奈川推進本部）



第50回

相模原市民若葉まつりに参加しました

相模原市生協運営協議会は5月13日・14日に開催された第50回相模原市民若葉まつりに参加しました。

このまつりは新型コロナウイルス感染症の影響により、3年連続で現地開催中止となっていました。今年、感染症対策を実施の上、市役所さくら通りで開催しました。

■ 日 時／2023年5月13日、14日

■ 場 所／相模原市役所さくら通りほか

■ 参加内容／

5月13日（ブース来場者 約100人）

- ・ 北央医療生協による握力測定、乳がん触診方法のお知らせ
- ・ ユーコープによる推定野菜摂取量測定

5月14日（ブース来場者 約100人）

- ・ 生活クラブ生協によるSDGsパネル展示、オレンジジュースの試飲
- ・ パルシステム神奈川による粉石けんとチラシ配布、家の中でできる節電対策のパネル展示と説明



内閣総理大臣認定 適格消費者団体 特定非営利活動法人 消費者支援かながわ2023年度総会開催



消費者支援かながわは、5月31日に2023年度総会を開催しました。総会開催にあたって武井理事長から挨拶があり、2022年度は、不用品・粗大ごみ回収サービスを展開する事業者の広告が景品表示法に違反するとして、また、ペットショップにおける売買契約書の条項が消費者契約法に違反するとして、2件の差止請求訴訟を提起し大きな前進があったこと、他方で、適格消費者団体について認知度が低いことが課題であると報告されました。総会では、提案された6つの議案すべてが賛成多数で採択されました。

消費者支援かながわは2014年に設立総会を開き、2015年より特定非営利活動法人として活動実績を積み上げてきました。その結果、2018年8月3日、全国で第19番目となる適格消費者団体として認定されました。今回の総会は、適格消費者団体に認定されて5回目の総会です。

神奈川の生協並びに消費者団体は、消費者支援かながわの設立準備の時から消費者支援かながわに関わり支援しています。

■ 日時／2023年5月31日(水) 18:00～19:30

■ 会場／神奈川県司法書士会館 会議室



組合員活動委員会はリアル参加が再開しました

神奈川県生協連では新型コロナウイルスの感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類に移行となる5月8日以降の活動を原則リアル開催に戻す宣言をしました。

最初の開催となった5月18日の委員会では、4年ぶりに対面での再会を喜び合う委員さんの姿も見られ、事務所の会議室は久しぶりににぎやかさを取り戻した委員会となりました。

※リモートなら参加できる方には引き続きオンラインの活用をご案内しています。



「ユニセフラブ・ウォークinかわさき」を開催



5月14日、「第14回ユニセフラブ・ウォークinかわさき」を開催しました。

今年のラブ・ウォークは143名の参加者がそれぞれ好きな場所から「生田緑地西口広場」を目指しました。当日は不安定な天気でしたが、ゴール付近では「芝生でヨガ体験」のほか「紙芝居・クイズ」「水がめで水運び体験」「ウクライナ/トルコシリア大地震写真展」「ユニセフフォトスポット」など、おとも子どもも思い思いに自然のなかで楽しみながら、ユニセフの活動が多くの方に伝わる機会となりました。

※神奈川の生協並びに消費者団体は、神奈川県ユニセフ協会の活動を応援しています。